

2022年12月23日

投資家の皆様へ

大和アセットマネジメント株式会社

## ベンチマークの「配当込み指数」への変更について

大和アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長：小松幹太、以下「弊社」）は、この度、投資家本位で分かりやすい情報開示を行うために、設定・運用するインデックスファンド及びその他ファンドで採用しているベンチマークを「配当を含まない指数」（以下「配当無し指数」）から「配当を含む指数」（以下「配当込み指数」）に変更することといたしました。詳細は下記の通りです。

なお、本件に伴うファンドの目的・特色、運用に関する実質的な変更はございません。また、受益者の皆様のお手続きも不要です。

今後とも弊社投資信託へのご愛顧、よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 変更内容：

下記に記載の「変更対象ファンド」に採用されているベンチマークを「配当込み指数」へ変更します。変更にあたっては、約款変更を行います。重大な約款変更には該当しません。（約款変更を伴わないファンドもあります。）

また、一部のバランス型ファンドや確定拠出年金取扱いファンド等を除いて、ベンチマーク変更までの間、月次レポートにて「配当込み指数」の騰落率を併記いたします。

なお、月次レポートや運用報告書等の開示資料において、ベンチマークではなく参考指数として「配当無し指数」を使用している場合も、順次「配当込み指数」へ変更いたします。

#### 対象指数：

原則として、「配当込み指数」が存在する株式等の指数のうち、ファンドのベンチマークや参考指数として、各種開示資料に記載がある「配当無し指数」

## —Press Release—

---

対象ファンド：

後掲の一覧表をご覧ください。

対象文書：

目論見書、運用報告書、月次レポート、販売用資料、約款等

変更時期：

ベンチマークの変更は、2023 年半ば以降（変更日はファンドによって異なります。）に実施します。また、参考指数については 2023 年 1 月末に一斉に変更します。

なお、各種開示資料への反映は、ベンチマーク、参考指数の変更後に順次行います。

変更理由：

弊社が一部ファンドについて「配当無し指数」をベンチマークとしてきたのは、設定時に「配当込み指数」が存在しなかったことや新聞等のメディアで使われる指数が「配当無し指数」であることによるものでした。

一方で、ファンドの運用では保有する資産から配当金を受け取るため、ベンチマークとして採用した「配当無し指数」とファンドの運用結果に配当相当分の差が生じておりました。

よって、フィデューシャリー・デューティーの観点から、より投資家本位で分かりやすい情報開示をめざして、「配当込み指数」へ変更することといたしました。

以上

## -Press Release-

・対象ファンド

① ベンチマークに配当無し指数が使用されている公募ファンド

ファンド名
ストック インデックス ファンド225
トピックス・インデックスファンド
ミリオン（従業員積立投資プラン）インデックスポートフォリオ
ダイワファンドラップ 外国株式インデックス（為替ヘッジあり）
ダイワファンドラップ 外国株式インデックス（為替ヘッジなし）
ダイワファンドラップオンライン 外国株式インデックス（為替ヘッジあり）
ダイワ・ジャパン・オープン
ダイワ・バリュー株・オープン
大和 スtock インデックス 225 ファンド
D-I's TOPIXインデックス
D-I's 日経225インデックス
D-I's 外国株式インデックス
iFree 日経225インデックス
iFree TOPIXインデックス
iFree JPX日経400インデックス
iFree 外国株式インデックス（為替ヘッジなし）
iFree NYダウ・インデックス
iFree S&P500インデックス
iFree 外国株式インデックス（為替ヘッジあり）
iFreeNEXT FANG+インデックス
iFreeNEXT NASDAQ バイオテクノロジー・インデックス
FANG+インデックス・オープン
iFreeNEXT NASDAQ100 インデックス
iFreeNEXT NASDAQ 次世代 50
iFreeNEXT ATMX+
DCダイワS&P500インデックス
iFree 全世界株式ESGリーダーズ・インデックス
米国株式インデックス（S&P500）
ダイワ上場投信－JPX日経400
ダイワ上場投信－MSCI日本株人材設備投資指数

ファンド名
ダイワ上場投信－東証REIT指数
ダイワ上場投信－TOPIX 高配当 40 指数
ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index
ダイワ上場投信－MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数
ダイワ上場投信－MSCI 日本株女性活躍指数 (WIN)
ダイワ上場投信－東証REIT Core 指数
iFreeETF 日経 225 (年 4 回決算型)
iFreeETF TOPIX (年 4 回決算型)
iFreeETF 中国科创板 50 (STAR50)
iFreeETF 中国グレーターベイエリア・イノベーション 100 (GBA100)
iFreeETF NASDAQ100 (為替ヘッジあり)
iFreeETF NASDAQ100 (為替ヘッジなし)
DC・ダイワ・バリュー株・オープン
DC・ダイワ・ジャパン・オープン (確定拠出年金専用ファンド)
DC・ダイワ・ストックインデックス 225 (確定拠出年金専用ファンド)
DCダイワ日本株式インデックス
DCダイワ外国株式インデックス
DC・ダイワSRIファンド
年金ダイワ日本株式インデックス
大和DC海外株式インデックスファンド
ダイワつみたてインデックス日本株式
ダイワつみたてインデックス外国株式
ダイワ国内株式インデックス (ラップ専用)
ダイワ先進国株式インデックス (為替ヘッジあり) (投資一任専用)
ダイワ先進国株式インデックス (為替ヘッジなし) (投資一任専用)
ダイワ新成長株主還元株ファンド - 株主の微笑み -
ダイワ・ハイクオリティ日本株セレクト - 叡智の和 -
ダイワ・ノーロード TOPIXファンド
ダイワ・ノーロード JPX日経 400 ファンド
ダイワ・ノーロード 日経 225 ファンド
ダイワファンドラップ TOPIXインデックス
ダイワファンドラップ 日経 225 インデックス

ファンド名
ダイワ日本成長株ファンド（ダイワ投資一任専用）
ダイワTOPIXインデックス（ダイワSMA専用）
ダイワ日経225インデックス（ダイワSMA専用）
ダイワファンドラップオンライン TOPIXインデックス
ダイワ・インデックスセレクト TOPIX
ダイワ・インデックスセレクト 日経225
ダイワJPX日経400 ファンド
ダイワ・インデックスセレクト JPX日経400
ダイワ・インデックスセレクト 外国株式
ダイワ・ノーロード 外国株式ファンド
ダイワ外国株式インデックス（為替ヘッジあり）（ダイワSMA専用）
ダイワ外国株式インデックス（為替ヘッジなし）（ダイワSMA専用）
ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials
ダイワ投信倶楽部外国株式インデックス
ダイワ上場投信－日経225
ダイワ上場投信－トピックス
DC・ダイワ・トピックス・インデックス（確定拠出年金専用ファンド）
ダイワ日本株オープン

② 参考指数に配当無し指数が使用されている公募ファンド

ファンド名
大型株ファンド
ミリオン（従業員積立投資プラン）ボンドミックスポートフォリオ
ミリオン（従業員積立投資プラン）フィナンシャルミックスポートフォリオ
財形株投（一般財形50）
財形株投（一般財形30）
財形株投（年金・住宅財形30）
新経済大国日本
大和ベストチョイス・オープン
ダイワファンドラップ 外国株式最小分散ファンド（為替ヘッジあり）
ダイワファンドラップ 外国株式最小分散ファンド（為替ヘッジなし）
ダイワ／ジャンス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）

ファンド名
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）
アクティブ・ニッポン
デジタル情報通信革命
新世代成長株ファンド
ダイワ好配当日本株投信（季節点描）
ダイワ・バランス3資産（外債・海外リート・好配当日本株）
りそな・世界資産分散ファンド
安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）
インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）
成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）
6資産バランスファンド（分配型）
6資産バランスファンド（成長型）
世界6資産均等分散ファンド（毎月分配型）
兵庫応援バランスファンド（毎月分配型）
ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド
常陽3分法ファンド
利回り株チャンス 米ドル型（年4回決算型）
ダイワJPX日経400ファンド（米ドル投資型）
女性活躍応援ファンド
北海道未来の夢創生ファンド
iFree 8資産バランス
米国インフラ・ビルダー株式ファンド（為替ヘッジあり）
米国インフラ・ビルダー株式ファンド（為替ヘッジなし）
日本健康社会応援ファンド
きらぼし・東京圏応援株式ファンド
つみたて椿
iFree レバレッジ S&P500
iFree 年金バランス
iFree レバレッジ NASDAQ100
社会課題解決応援ファンド
地方創生日本株ファンド
NYダウ・トリプル・レバレッジ

ファンド名
FANG+2 倍ブル
FANG+2 倍ベア
iFree レバレッジ FANG+
NASDAQ100 3 倍ブル
NASDAQ100 3 倍ベア
iFree レバレッジ NASDAQ 次世代 50
iFree レバレッジ ATMX+
S&P500 (マルチアイ搭載)
NASDAQ100 トリプル (マルチアイ搭載)
日本大型株長期厳選投資
D C ・ダイワ ・アクティブ ・ニッポン (確定拠出年金専用ファンド)
D C 静岡ベンチマーク ・ファンド
ダイワ米国株ストラテジー $\alpha$ (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円 ・ コース (毎月分配型)
ダイワ米国株ストラテジー $\alpha$ (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 豪ドル ・ コース (毎月分配型)
ダイワ米国株ストラテジー $\alpha$ (通貨選択型) - トリプルリターンズ - ブラジル ・ レアル ・ コース (毎月分配型)
ダイワ米国株ストラテジー $\alpha$ (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 米ドル ・ コース (毎月分配型)
ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイ - A コース (為替ヘッジあり)
ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイ - B コース (為替ヘッジなし)
ダイワ ・ ニッポン応援ファンド Vol.5 - ライジング ・ ジャパン
ダイワ日本株ニュー ・ グロース ・ ファンド (ダイワ S M A 専用)
ブル 3 倍日本株ポートフォリオ 6
ベア 2 倍日本株ポートフォリオ 6
ダイワ日本好配当株ファンド
ダイワ金融新時代ファンド
ダイワ日本株 ・ バリューストック発掘ファンド (ダイワ S M A 専用)
ダイワ / ハリス世界厳選株ファンド
ダイワ日本株 ・ バリューストック発掘ファンド ・ ヘッジ型 (ダイワ S M A 専用)
ダイワ新生活関連株ファンド

ファンド名
ダイワ外国3資産バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）
ダイワ外国3資産バランス・ファンド（為替ヘッジなし）
ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジあり）
ダイワ米国バイバック・ファンド（為替ヘッジなし）
ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）
ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－（為替ヘッジあり）
ダイワ・インフラビジネス・ファンド－インフラ革命－（為替ヘッジなし）
ダイワ米国厳選バリュー株ファンド（ダイワSMA専用）
ダイワ・トップ・オブ・ジャパン
通貨選択型ダイワ・トップ・オブ・ジャパン（米ドル投資型）
ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド
ダイワ米国株ストラテジーα（通貨選択型）－トリプルリターンズ－通貨セレクト・コース（毎月分配型）
ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－日本円・コース（毎月分配型）
ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－豪ドル・コース（毎月分配型）
ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）
ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－米ドル・コース（毎月分配型）
ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）－ジャパン・トリプルリターンズ－通貨セレクト・コース（毎月分配型）
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイ2－予想分配金提示型 日本円・コース
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイ2－予想分配金提示型 豪ドル・コース
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイ2－予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイ2－予想分配金提示型 米ドル・コース
通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド－イーグルアイ2－予想分配金提示型 通貨セレクト・コース

ファンド名
彩の国応援ファンド
静岡ベンチマーク・ファンド
茨城ファンド

### ③ 組み入れファンドのベンチマークに配当無し指数が使用されている公募ファンド

ファンド名
ダイワ・ライフ・バランス30
ダイワ・ライフ・バランス50
ダイワ・ライフ・バランス70
ダイワつみたてインデックスバランス30
ダイワつみたてインデックスバランス50
ダイワつみたてインデックスバランス70
ダイワライフスタイル25
ダイワライフスタイル50
ダイワライフスタイル75
ダイワファンドラップ 外国株式インデックス エマージングプラス (為替ヘッジなし)
ダイワファンドラップオンライン 外国株式インデックス エマージングプラス (為替ヘッジなし)
DC ダイワ・ターゲットイヤー2020
DC ダイワ・ターゲットイヤー2030
DC ダイワ・ターゲットイヤー2040
DC ダイワ・ターゲットイヤー2050
ダイワファンドラップ 日本株式セレクト

※作成時点の内容であり、今後変更となる場合があります。

※現在、各種開示資料に記載されている指数は必ずしも同一の指数とはなっていないため、既に配当無し指数ではなく配当込み指数が記載されている開示資料もあります。